

『何のために』 ～やり方ではなく、あり方思考へ～

三川町の のの花ホールにて、「出会いこそ宝である 人のご縁で
でっかく生きる!!」と題した、有限会社クロフネカンパニー 代表取締役社長
中村 文昭 氏の特別公演に参加しました。

会場には、400名を超える人々が集い、軽快な関西弁で面白おかしく自身の経験談を語り、会場は時折笑いもおき、とても和やかな雰囲気になっていました。

そんな中村氏が上京して、『師匠』と仰ぐ人との出会いで人生が180度変わったと言う。
『師匠』と言うからには、50~60歳ぐらいの人だろうと私は思っていたのですが、聞いてみると、なんと20代...若い...

師匠との約束で、4つの鉄板ルールがあると言う。

- ・返事は0.2秒！
- ・頼まれごとは試されごと！
- ・できない理由を言わない！
- ・今できることをやる！

この中でも、中村氏が頻繁に言葉にしていたのが、『頼まれごとは試されごと！』のフレーズ。それは、決して豪華にするとか、高度な事をするとかではなくて、頼まれた事に一生懸命応えると言う事なんだなと思いました。

そして、『何のために？』を常に自分の行動に問う事。
やり方ではなく、あり方思考へのパラダイムシフト。

中村氏の講演を聴いて、ちょっとだけ前に進めたかな...

